

# 政策 23

## 子どもと子育て家庭を支援するまちをつくる

次世代を担う子どもは、家庭だけではなく、地域社会にとっても大切な存在です。子育て家庭の子育てに対する不安や負担感が軽減され、安心して子育てができ、子どもが健全に育っている状態をめざします。

- 未就園児を育てる子育て家庭の孤立感、不安を解消するための子育てのひろばの整備
- ファミリーサポートセンター事業などによる子育て家庭を支える仕組みづくりの推進
- 子どもと子育て家庭を支援する子ども家庭支援センターの整備
- 保育所待機児の解消と多様な保育サービスの展開
- 学童クラブ待機児の解消と児童館機能の拡充
- 児童虐待防止地域協議会の設置

### 《施策の成果を測る指標（モノサシ）と、5年後の「みんなでめざそう値（目標値）」》

指 標	16年度実績	22年度目標	方 向
子育てのひろばの整備箇所数	2か所	<b>12か所</b>	↑
ファミリーサポートセンター事業の利用延べ件数	25,096件	<b>44,000件</b>	↑
保育園入園希望者受入率	97.2%	<b>100%</b>	↑
児童館の定員数に対する1日当たりの来館者数の割合	74.5%	<b>100%</b>	↑
学童クラブ入会希望者受入率	96.7%	<b>100%</b>	↑
児童虐待防止地域協議会の設置数	—	<b>3組織</b>	↑



### 《長期計画事業》

計画事業名	平成22年度末 目標	平成17年度末 現況	5年間の 事業量	事業費 (百万円)
子ども家庭支援センターの整備	4か所	1か所	3か所	101
子育てのひろばの整備	区営 4か所 民設 8か所	区営 3か所	区営 1か所 民設 8か所	8
ファミリーサポート事業の充実	○ファミリーサポ ートセンター 1か所 ○ファミリーサポ ート支所 3か所	ファミリーサポート センター 1か所	ファミリーサポート 支所 3か所	0

## 《長期計画事業》

計画事業名	平成22年度末 目標	平成17年度末 現況	5年間の 事業量	事業費 (百万円)
保育所待機児の解消	○認可保育園 81園 定員8,252人  ○認可外保育施設 89か所 定員1,262人	○認可保育園 77園 定員7,862人  ○認可外保育施設 85か所 定員1,142人	○認可保育園 4園新設 2園改築・改修 定員390人  ○認可外保育施設 4か所 定員120人	201
多様な保育サービスの充実	○病後児保育 5か所 ○休日保育 6か所 ○一時保育 8か所 ○延長保育 朝30分 5か所 夕1時間 35か所 夕2時間 6か所	○病後児保育 2か所 ○休日保育 未実施 ○一時保育 2か所 ○延長保育 朝30分 1か所 夕1時間 29か所 夕2時間 2か所	○病後児保育 3か所 ○休日保育 6か所 ○一時保育 6か所 ○延長保育 朝30分 4か所 夕1時間 6か所 夕2時間 4か所	2
放課後児童健全育成事業の充実	○学童クラブ 92施設 ○放課後児童等の 広場事業 15施設	○学童クラブ 89施設 ○放課後児童等の 広場事業 5施設	○学童クラブ 3施設 ○放課後児童等の 広場事業 10施設	121

## 政策 24 高齢者が暮らしやすいまちをつくる

少子高齢化の進行により、平成25年には練馬区民の5人に1人が65歳以上の高齢者になると予想されています。また、高齢者の生活様式や家族構成、健康状態、経済状態なども多様化しています。高齢者が社会の担い手として活躍できるように支援することや生活機能の低下を補うサービスを提供することなどにより、一人ひとりの高齢者が生き生きと暮らすことができる状態をめざします。

- 地域支え合いネットワークの構築
- 社会参加に関する高齢者（区民）主体の取り組みへの支援と働く機会の充実
- 高齢者センターの整備
- 介護予防施策の充実
- 地域包括支援センターの設置と介護保険サービス利用者への支援
- 介護保険施設等の整備

### 《施策の成果を測る指標（モノサシ）と、5年後の「みんなでめざそう値（目標値）」》

指 標	16年度実績	22年度目標	方 向
ひとりぐらし高齢者等実態調査から要介護高齢者を発見し、必要なサービスの提供に結びついた数	1,566人 (13年度)	増加	↑
（仮称）地域福祉パワーアップカレッジの60歳以上の卒業生のうち社会参加活動をしている方の割合	—	30%	↑
いきがいデイサービス事業に参加することによって外出の機会が増えた人の割合	33%	50%	↑
要支援から要介護状態に移行しない人の割合	—	10%	↑
住まいについての講演会や講座などの参加者数	30人	100人	↑